## カエル!ジャパン通信 Vol.121 2019年2月18日

発行:内閣府 仕事と生活の調和推進室

<<<今号の目次>>>

1. コラム 働き方改革で全社員がワーク・ライフ・バランスの当事者に

## 2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 14件

## ■□■1. コラム

働き方改革で全社員がワーク・ライフ・バランスの当事者に

2008 年を「仕事と生活の調和元年」と内閣府が定め、ワーク・ライフ・バランス(以下、WLB と略)の啓発が本格的に始まって 10 年が経ちました。その間、WLB の主要テーマはいくつか変遷しています。

当初は両立支援が中心でした。女性が出産後も働き続けられる制度の充実等が叫ばれ、 男性の育児も焦点になりました。続いて介護問題や女性活躍がトピックとなり、この数 年はもっぱら働き方改革が主題となっています。

WLB のメインテーマが両立支援だったとき、主な対象とされたのは仕事と生活の両立に困難を抱える人(とくに育児中の女性)でした。半面、ワークとライフに葛藤を感じない人には当事者意識を持ちにくいテーマだった感が否めません。

先日「ライフ・ワーク・バランス EXPO 東京 2019」が開催されましたが、こうした啓発イベントによって WLB の認知度が高まったにもかかわらず、企業では浸透していないところがありました。その最大の要因は、経営管理職(主に 50 代以上の男性)にとって WLB が自分事ではなかったことにあると私は捉えています。

ファザーリング・ジャパンが推進するイクボス・プロジェクトは、経営管理職に意識変革を迫ります。なぜ父親の育児支援団体がイクボスを行うのかといえば、父親が育児したいと願っても長時間労働の職場では早く帰宅できず、育児できないからです。職場の空気を作るのはボスたちであり、彼らの意識を変えることが働き方改革の突破口です。

WLB のメインテーマが働き方改革になり、経営管理職ほか独身者もターゲットに含まれました。働き方改革で全社員が当事者になったことで、WLB 実現の推進力が格段に増したと感じます。

■東 浩司(あづま こうじ)プロフィール

株式会社ソラーレ代表取締役

特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン理事

1971年2月生、名古屋出身、大阪大学人間科学部卒、逗子市在住。6回の転職を経て、36歳で長女が誕生したことを機に研修講師で独立。「自分らしくいきいきと働く」をテーマに、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革などの講演セミナーを数多くの企業や自治体で行う。

	2.	最新情報					
--	----	------	--	--	--	--	--

《地方公共団体の動き》

#### 【岩手県】

新たにイクボス宣言した企業を紹介します

→岩手県では、働きやすい職場環境づくりを推進するために、企業・団体からのイクボス宣言を募集しています。新たにイクボス宣言した企業を紹介します。

http://www5.pref.iwate.jp/~hp0313/cgi-bin/news.cgi?f1=1544072509

#### 【宮城県】

平成30年度「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業」表彰企業

→宮城県では、女性も男性も働きやすく子育てしやすい職場づくりを進める企業を応援するため、特に優れた取組をしている企業を表彰しています。平成 30 度の表彰企業を紹介します。

http://www.pref.miyagi.jp/site/kyousha/ikiiki-h30kigyo-hyosyo-kekka.html

## 【山形県】

女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組む企業の取組内容を御紹介します

→山形県では、「女性の活躍推進」と「仕事と家庭の両立支援」に積極的に取り組んでいる企業、取り組む予定のある企業を『山形いきいき子育て応援企業』として、登録・認定し、サポートしています。その登録・認定企業のうち34社の皆様に御協力いただき、「山形いきいき子育て応援企業 取り組み事例集」を作成しました。ぜひ、ワーク・ライフ・バランスの推進に御活用ください。

https://www.pref.yamagata.jp/kenfuku/danjo/kigyo/8010003ikiikikigyoujireisyuu.html

## 【東京都】

「労働時間法制の見直しとテレワーク活用のポイントセミナー」開催

→働き方改革関連法が可決・成立し、いよいよ4月から長時間労働の是正に向け、時間外労働の上限規制、年次有給休暇の年5日取得義務づけ等が順次施行されます。はたして、働き方改革の鍵となるテレワークへの影響はどのようなものがあるのか。 法改正のポイントを整理し、企業の対応方法について解説します。

日時:2019年2月22日(金)/時間:14:00~16:00(受付13:30~)/会場:東京テレワーク推進センター セミナールーム/対象:テレワーク・働き方改革に御興味ある企業御担当者様/定員:50名/費用:無料/申込:WEBサイトより、事前にお申し込みください。

https://tokyo-telework.jp/seminar/tw\_seminar/20190222.html

## 【神奈川県】伊勢原市

ワーク・ライフ・バランスセミナー「育児中の社員を活かせる職場づくりとは~会社も 社員も共に成長していくために~| 開催

→育児休業者、時短勤務者のいる職場のマネジメントのヒントや、時短勤務者、パートタイム労働者のモチベーションを上げるための取組などについて、事例を交えながら具体的にお話しします。

日時:2019年2月28日(木)18:00~20:00/場所:伊勢原市役所2階 2C・2D会議室/対象:経営者・人事担当、働いている方、当講座に興味のある方/講師:育休後コンサルタントTM 山口 理栄氏/定員:30人(申込順)※空き状況により、当日まで参加を受け付けます/費用:無料/申込:電話、FAX、電子メール(kodomo@isehara-

city.jp) のいずれかにより、市役所子ども育成課へ御連絡ください。※託児が必要な人は、2月26日までにお知らせください

http://www.city.isehara.kanagawa.jp/docs/2019012100101/

## 【新潟県】

「働く女性の交流会 IN 長岡」開催

→働いている女性を対象としたわいわいがやがや気軽な交流会です。「職場や家庭での イライラとどう付き合う?」アンガーマネジメントミニレクチャーもあります。

日時:2019年3月2日(土)13:30~16:30/会場:長岡市中央公民館講座室(さいわいプラザ)/対象:働いている女性/講師:小松弘美さん(社会保険労務士法人こじま事務所 アドバイザー)/参加費:無料/定員:20人(申込先着順)/保育:ありhttps://npwf.jp/event/%E5%83%8D%E3%81%8F%E5%A5%B3%E6%80%A7%E3%81%AE%E4%BA%A4%E6%B5%81%E4%BC%9Ain%E9%95%B7%E5%B2%A1%e3%80%80%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%82%AC%E3%83%BC%E3%83%9E%E3%83%8D%E3%82%B8%E3%83%A1%E3%83%B3%E3%83%88%E3%83%89F/

## 【富山県】南砺市

「パパ講座&もうすぐパパ講座」の御案内

→家事・育児に積極的に参加し、家族の健康を考える素敵な「イクメン」を応援する講座を開催します。もうすぐパパ・ママになる方、小さなお子さんのいる新米パパ、大歓迎です。※両講座共、事前に会場へお申し込みください。

「もうすぐパパ講座」日時:2019年3月10日(日)9:30~12:00頃 ※受付は9:00から/対象:もうすぐパパ・ママになる方/内容:助産師・保健師・管理栄養士のお話、妊婦体験、沐浴体験、パパ講座見学など

「パパ講座」日時:2019年3月10日(日)10:30~12:00頃 ※受付は10:00から/対象:パパと3歳未満児のお子さん/講師:キッズスポーツインストラクター 大蔵博子 先生/内容:パパとのふれあい遊びや体操

https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=20667

## 【福井県】

『管理職のための「仕事」と「子育て・介護」の両立支援マネジメントセミナー』参加 者募集 →管理職、人事担当者等の方を対象として、子育てや介護と仕事を両立している社員への支援について、必要な知識、心構え、具体的な両立支援方法、キャリアデザインの考え方等を習得することを目的としたセミナーです。

日時:2019年3月1日(金)10:00~15:30/対象:福井県内企業の管理職、人事担当者等 ※性別は問いません/定員:30名※ふくい女性活躍推進企業に勤務されている方優先/会場:福井県生活学習館(ユー・アイふくい)/受講料:無料/申込期限:2月22日(金)

http://www.f-jhosei.or.jp/information/archives/139

#### 【静岡県】

「静岡県 働き方改革アワード 表彰式&事例紹介」参加者募集

→経営戦略として位置づけた総合的な取組から、自社の課題に合わせたユニークな取組まで、受賞企業の事例を御紹介します。また基調講演では、働き方改革の第一人者である 株式会社東レの元取締役 佐々木常夫氏から、「経営戦略としての働き方改革」を伺います。

日時:2019年3月13日(水)13:30~16:30(受付13:00~)/対象:静岡県内の経営者、人事労務御担当者、管理職、一般社員、その他(先着150名)※参加費無料/場所:あざれあ 6F 大ホール/申込方法:FAX・TEL・メール及び申込フォームより/申込締切:3月8日(金)17:00必着

https://www.azarea-navi.jp/event/20190313/

#### 【京都府】

「ワーク・ライフ・バランス推進宣言登録」された 4 社を更新。新規認証も受付中 →京都府では、ワーク・ライフ・バランスに取り組む中小企業を応援するため、「京都 モデル」ワーク・ライフ・バランス推進企業認証制度を設けています。

http://www.pref.kyoto.jp/wlbsuisin/smb.html

## 【大阪府】大阪市

「第9回 イクメン写真コンテスト | 結果発表

→クレオ大阪等、9 会場での一般投票で得票数上位 10 作品の中から、(1) イクメンに ふさわしく、作品から明確に読み取れること (2) 構図、ピント等、写真として優れて いること (3) 多様な育児場面を提示していること、この 3 つの視点で最終選考を行い、 http://www.creo-osaka.or.jp/ikumen/index.html

#### 【兵庫県】加古川市

ワーク・ライフ・バランスセミナー「心」と「からだ」をすっきりさせるヨガ体験 →ヨガ体験で、仕事で疲れた心とカラダをメンテナンスしませんか。ワーク・ライフ・ バランスの大切さを考えながらリフレッシュの効果を実感しましょう。

日時:2019年3月2日(土)11:00~12:30/場所:青少年女性センター3階/講師:井上愛氏(rela-yoga megu 主宰、ヨガインストラクター)/対象:就業中の方/定員:先着20名/一時保育:あり(無料、要予約、定員あり)/費用:無料/申込:電話で男女共同参画センター(079-424-7172)~

http://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kyodo/danjokyodosankakusenta/kouza\_semina/1545286107612.html

# 【和歌山県】

- "りぃぶる"20周年記念事業 残間里江子さん講演会「自分らしい生き方を見つけよう! ~イキイキ人生のために~」開催
- →山口百恵著『蒼い時』のプロデュース以来、常に時代の最先端を走り抜けてきた残間 さんが、自分らしい生き方のための「閉じる」秘訣についてお話しされます。
- →日時:2019年3月3日(日)13:30~15:30/会場:和歌山ビッグ愛1階大ホール/ 定員:150人(先着順)/参加料:無料/手話通訳・要約筆記:2月21日(木)までに 要予約/一時保育:1歳から小学2年生まで(定員あり)※2月21日(木)までに要予

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/kouzaevent/d00157141.html

#### 【広島県】

「働く女性のためのキャリアデザインセミナー」開催

→「お金はどうやって貯めればいいの?」「老後の生活が不安」「何から始めていいかわからない」そんな疑問にお金のプロが答えてくれます。お金のことをわかりやすく学び、本来のお金の役割である「貯める」「守る」「増やす」力を身につけましょう。

日時: 2019 年 2 月 24 日 (日) 10:00~12:20 (開場 9:40) /定員: 先着 80 名 (要事前申込) /参加費: 1,000 円/会場: エソール広島研修室/申込み方法等詳細は WEB サ

# 【編集後記】

社会人として働きはじめた 2000 年ごろ、ワーク・ライフ・バランスという言葉を聞いても、新人だった私にはピンときませんでした。時代は流れ、私自身も実際にさまざまな制度を活用し調整を行っています。時代の流れとともに、わずかではありますが自身の成長も感じることができました。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。 このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html

バックナンバーはこちらから

http://wwwa.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから http://wwwa.cao.go.jp/wlb/